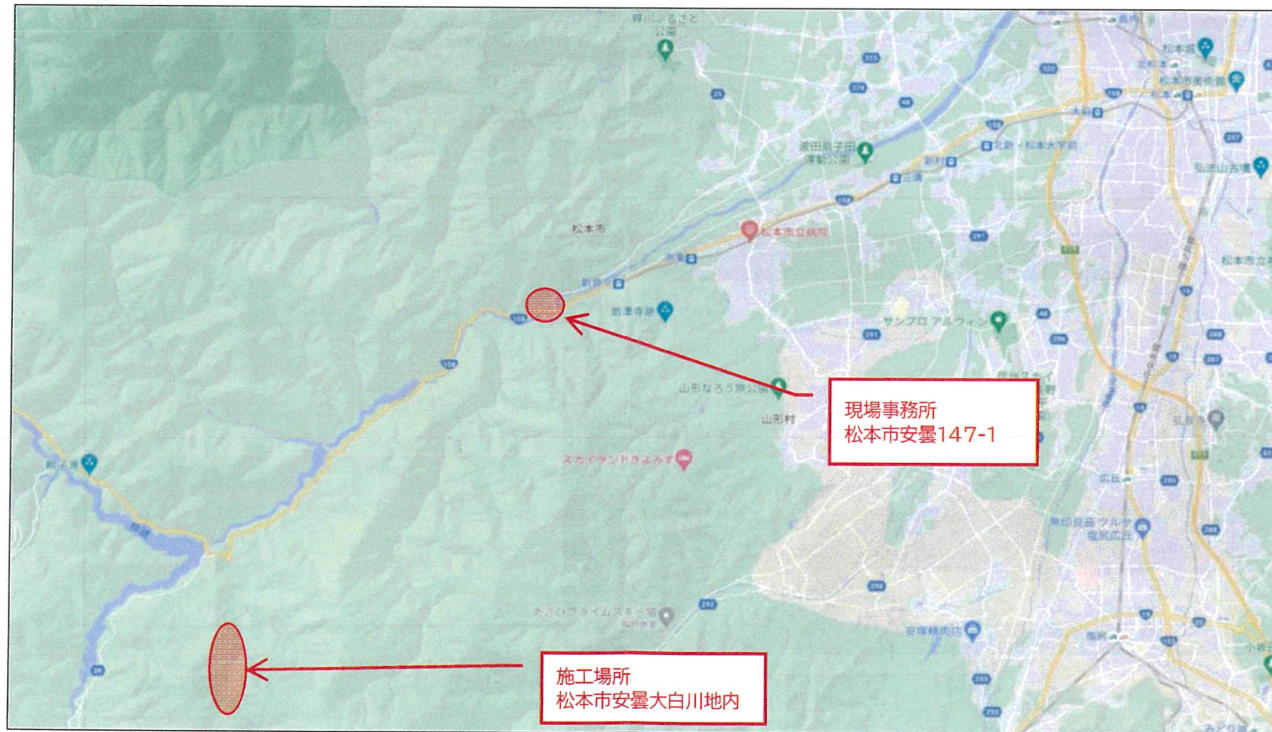


# おおじらかわ小水力発電所土木、建築及び電気工事 お知らせ

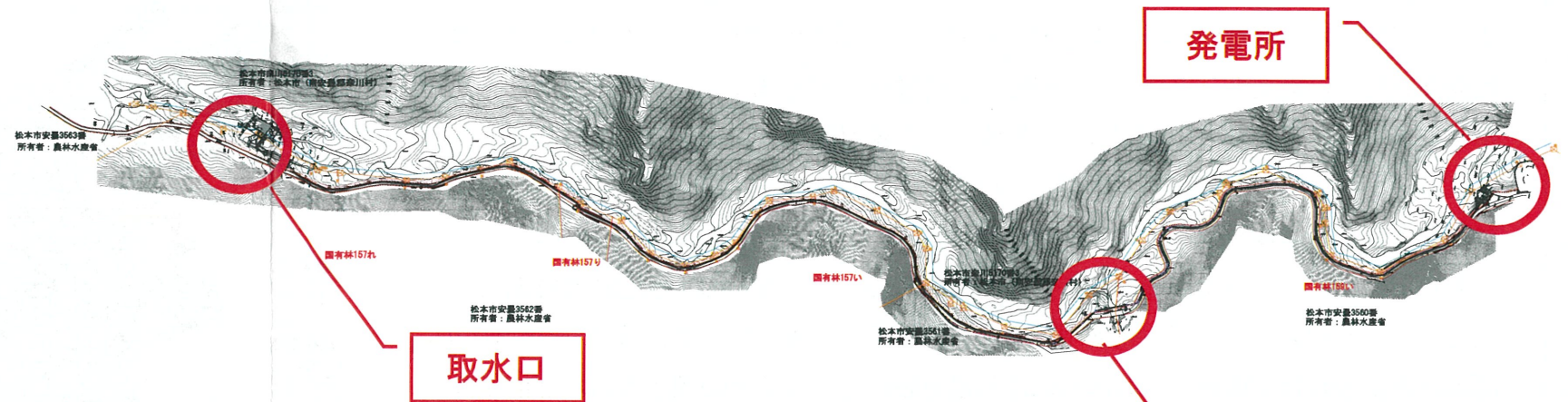
平素から皆様にご協力いただき、誠に感謝申し上げます。  
本工事は、おおじらかわエネルギー合同会社 おおじらかわ小水力発電所建設工事を行っております。

- (1) 工事名 おおじらかわ小水力発電所土木、建築及び電気工事
- (2) 工事場所 長野県松本市安曇大白川地内
- (3) 工期 令和 4年10月17日から令和 6年11月30日
- (4) 発注者 おおじらかわエネルギー合同会社  
長野県松本市安曇2613 - TEL:0263-87-1928
- (5) 受注者 若築建設株式会社 横浜支店  
横浜市中区尾上町1-6 TEL:045-662-0814  
現場代理人兼監理技術者:丸山 毅
- (6) 現場事務所 長野県松本市安曇147-1  
TEL:0263-88-6442

## (7) 施工位置図



## (8) 全体平面図



## (9) 施工状況現況

- ・取水口 巨石削孔・岩破碎孔
- ・水管橋 橋台構築
- ・発電所 土留めH鋼打設





# おおじらかわ小水力発電所について

## 事業概要

さとやまエネルギー株式会社は、地域の資源を生かした自然エネルギー事業を通して、人と地域資金の地域内循環により、脱炭素と地域経済の活性化を目指し、梓川支流大白川での水力発電のための流量調査を2015年に開始しました。2016年から事業可能性調査、環境調査、流量解析、概略設計を進め、2019年に生活クラブグループが事業に参画し、その後、詳細調査、詳細設計、許認可協議、許認可の取得を進め、2022年11月より工事を開始しました。土木工事は2024年11月に完工予定で、その後試験および試運転作業を行い、2025年10月から営業運転を開始する予定です。

大白川の小屋の沢下流に堰を設けて横取り取水し、約1.3kmの水圧管路を林道に埋設し、水の落差のエネルギーを利用し発電して、河川に放水します。堰は、3mほどの滝の地形に合わせて築造し、堰の脇には魚道を設けて、イワナの遡上の妨げとならないような環境調和型の形状としました。水車はクロスフロー水車という構造が非常に簡単な水車を採用しました。約140mの落差の位置エネルギーを利用して水車発電機を回し、一般家庭約1,000世帯分の電気をつくれます。

地域の皆様にはこれまで多大なるご協力をいただき大変感謝しております。工事中はご迷惑をおかけすることもあるかと存じますので、お気づきの点ございましたらご指導のほどよろしく申し上げます。

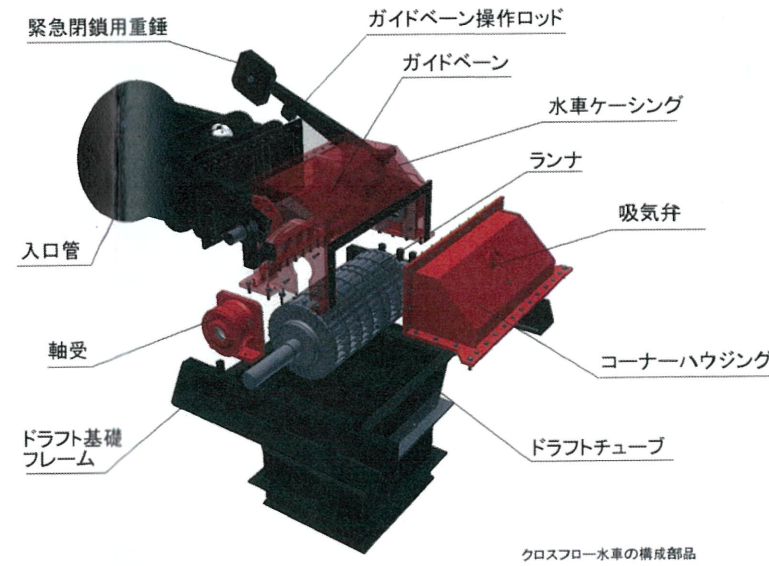
## 会社概要

事業主体	おおじらかわエネルギー合同会社
所在地	長野県松本市安曇2613-1
社員の氏名	業務執行社員 さとやまエネルギー株式会社 業務執行社員 生活クラブ生活協同組合（長野） 代表社員 さとやまエネルギー株式会社 職務執行者 前田仁 出資者：生活クラブグループ15団体およびさとやまエネルギー株式会社
連絡先	0263-87-1928

## 発電所諸元

最大出力 (kW)	869
最大使用水量 (m <sup>3</sup> )	0.77
有効落差 (m)	142.2
水車/発電機型式	クロスフロー水車/同期発電機
年間可能発電電力量 (MWh)	5,557 (設備利用率73.2%)

クロスフロー水車イメージ図



水車断面イメージ図

